



# まねん

KKR 広島記念病院広報誌

第 16 号

発行所 〒730-0802  
広島市中区本川町1-4-3  
国家公務員共済組合連合会  
広島記念病院  
☎(082)292-1271

<http://www.kkrhiroshimakinen-hp.org>

## 新入職員を迎えて

平成14年、小泉内閣の『聖域なき構造改革』の為、日本の低医療政策は医療崩壊を招いてしまいました。昨年、民主党政権に変わった事で、医療が少し方向転換され始めていますが、大筋はまだ見えて来ませんが、わずかですが診療報酬改定がされました。

今年は広島記念病院が、昭和25年8月1日に国家公務員共済組合連合会の直営病院に移管されて、60周年を迎えます。昭和20年8月15日の敗戦後、大陸からの引揚者の救護・救援活動から、広島での被爆者に対する救護・救援活動として、昭和22年12月15日にボランティアとしての広島記念病院が誕生しました。当時の職員の医療に対する意気込みは、崇高なものであったと考えられます。この医療崩壊の時代に、再び原点に立ち、使命を達成し、理念を実現する行動を、全職員が考えなければなりません。

今年は、医療の質を充実させる為、循環器専門医 竹田 亮先生、産婦人科専門医 本田 奈央先生、総合診療科医として広大総合診療科より横崎 典哉先生、松田 聡介先生を外来に、小児科神経専門医 藤井 裕士先生を小児科外来に加えていただいています。また、合同庁舎歯科診療所の歯科医として甲元 友久先生、外科医として矢野 雷太先生、看護部には、保健師10名、看護師14名を新しい仲間として迎えました。



広島記念病院は一流を目指しています。一流に恥じないように

- 1) 組織の品格を作ります
- 2) プロのこだわりを示します
- 3) **only one** のこだわりに向けて行動します

全職員が自らの研鑽のもと、チーム一丸となって患者さん、紹介医に貢献していく所存です。

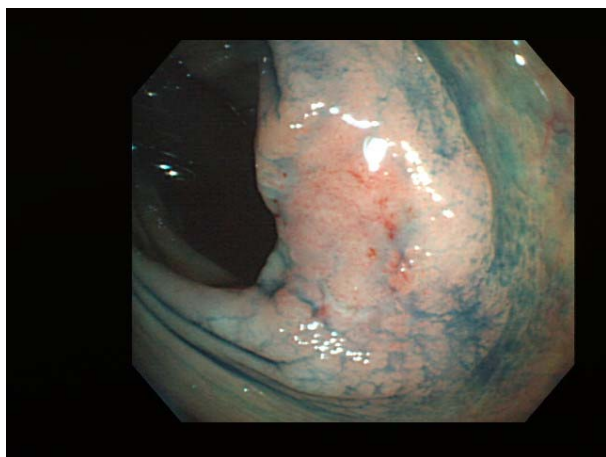
## 大腸内視鏡検査のすゝめ

広島記念病院 診療部長・内科医長 隅井 雅晴

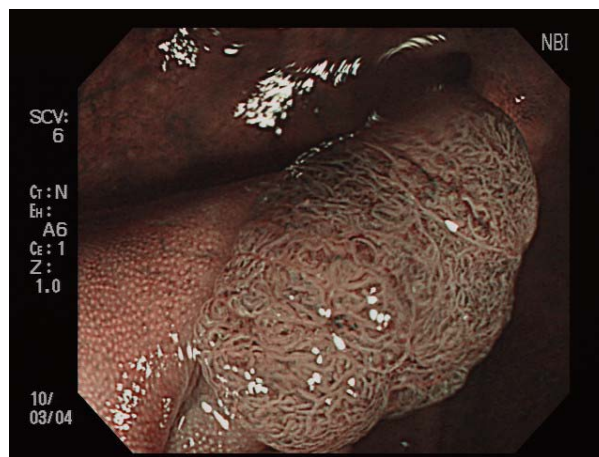


福沢諭吉の著書『学問のすゝめ』に出てくる「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」の一説は余りにも有名であり、知らない方はいらっしゃらないでしょう。「人は生まれながらにして貴賤上下の差はないけれども、学問を勤めて物事をよく知る人は貴人・富人になり、無学の人は貧人・下人になる」ので学問をしなさいということです。病気についてはどうでしょう？残念ですが「人は生まれながらにして病気にかかりやすい異なった素質をもって生まれてくる」ため、皆が平等とはいきません。ただ、強い素質である遺伝病を除けば、多くの疾病は環境の変化で発病するかどうかが決まってきます。大腸がんはどうでしょう？御存知のように大腸がんは年々増加しており、平成17年には悪性腫瘍による死亡原因で女性の一番になってしまいました（男性は4位）。日本人の素質が変わったわけではないので、環境の変化によって罹患率が増加してきていることは明らかです。動物脂肪摂取の増加、肥満、アルコール摂取の増加など、思い当たることは沢山あるはずですが、「これらの改善に努められる人は健康人になり、努められない人は病人になる」のでしょうか、言うは易し行うは難しなのであります。それならば、早期発見に努めるべきであり、実際、大腸内視鏡検査の進歩がもたらした功績は大なのです。しかし、『大腸内視鏡検査のすゝめ』はまだまだ不十分な状況で、大腸検査は苦しいものだと決めつけられている誤解も多々見受けられるのは残念なところです。そこで、多く行われている大腸がん検診は便検査なのですが、この検査には大きな落とし穴があることを知っておかなければいけません。それは、便潜血反応による検診は、「進行大腸がんによる死亡率を低下させることに寄与している」のであって、大腸腺腫や早期大腸がんの発見を目的としていないということなのです。また、「大腸内視鏡検査後の異時性病変の検出には無効である」ことも忘れてはいけません。そうであれば、大腸腺腫や上皮内がんの段階で見つけるために何をしなければならぬのか？自ずと『大腸内視鏡検査のすゝめ』になるのです。「貧人・下人」ならぬ「病人」にならないように努めていきましょう。

おかげさまで、当院での大腸内視鏡検査は年々増加してきていますが、まだ十分余力のあるところです。NBI 機種、拡大機種も揃えて時代の最先端をいけるよう努めています。大腸検査は苦しいものだという誤解には、十分なセデーションで対応するよう努めています。『大腸内視鏡検査のすゝめ』の普及をよろしく御願います。



早期大腸癌



大腸腺腫・NBI 拡大観察

## 広島記念病院 癌疾患関連セミナー報告

平成 22 年 3 月 10 日に第 9 回癌疾患関連セミナーを開催しました。

今回は胆道系の癌疾患をテーマに、内科 江口医師より「胆道系疾患（癌）の診断と治療」 外科 横山医師より「胆道がんの治療」と題して講演を行い、総勢 43 名の参加がありました。

地域の先生方には多数のご参加をいただき、まことにありがとうございました。

講演内容は胆道系の概論に始まり、診断基準や治療内容についての説明、当院で実施した内視鏡治療の症例の提示や、当院の胆道系悪性腫瘍のがん登録件数の紹介、手術や化学療法などについての説明がありました。

セミナー後には、地域の先生方からもたくさんの質問をいただき、活発な意見交換を行うことができたと思います。また当院のメリットと致しましては、内科・外科という枠組みにしばられることなく、診療科を超えた治療がスピーディーにおこなえる点にあります。是非ご活用いただければ幸いです。



## H22 年度 地域医療従事者研修及び地域住民研修計画

	研修内容	講師	対象	参加人数	担当
4.27	医療安全研修会	江村 陽子	地域医療機関		医療安全委員会
5.20	第 10 回がん疾患関連セミナー	松原 昭郎	地域医療機関		医局
5.12	看護の日記念行事		地域住民		看護部
6.24	N S T 研修	坂下 吉弘	地域医療機関		N S T
7.15	医療倫理研修	松浦 雄一郎	地域医療機関		連携室
8.4	ふれあい看護体験		中学・高校生		看護部
9 月	看看連携研修 「摂食嚥下研修会」		地域医療機関		看護部
10 月	感染対策研修		地域医療機関		I C T
11 月	第 11 回がん疾患関連セミナー		地域医療機関		医局
12 月	褥瘡対策研修		地域医療機関		褥瘡委員会
1 月	C P C 検討会		地域医療機関		医局
2 月	メンタルヘルス研修会		地域医療機関		連携室
	第 2 回健康教室		地域住民		連携室
3 月	第 12 回がん疾患関連セミナー		地域医療機関		医局

## 広島記念病院 地域連携パス研修会 報告

平成 22 年 2 月 18 日 内視鏡的胃瘻造設術（PEG）の地域連携パス研修会を開催しました。今回の地域連携パスは、昨年 11 月に行った検討会での、連携先の医院からの意見をも取り入れ、広く使っていただけるよう作成したものです。

当日は地域の先生方も多数ご参加いただき、総勢 72 名での研修会となりました。当院内科 津賀医師より「内視鏡的胃瘻造設術（PEG）の地域連携パスについて」の説明と質疑応答のほか、経腸栄養剤の説明や、内服薬の簡易懸濁法について、また胃瘻造設・注入に関する看護の注意事項など、当院で胃瘻造設に携わるスタッフによる多角的な研修会となりました。



「地域連携」とは、患者さんを中心に地域の医療機関と情報交換を行い、より良い医療と安全を提供する仕組みです。今後も地域連携パスを用いて、地域の病院や診療所と同じ医療方針で安全で質の高い医療を提供したいと考えています。

予約受付、コーディネートは当院、地域医療連携支援室まで御連絡ください。

## 広島記念病院 看護部 外来紹介

外来看護師長 沖田 典子



今年 1 月 21 日から助産師外来を開設し、今までに 9 名の方が受診されています。妊婦さんのご希望に応じて、7 月には初の院内助産による命を迎えることができる予定です。院内助産開設に向けて着々と準備が進んでおります。院内助産システムでの助産ケアや女性の健康支援などをはじめ、助産師の役割は大きく、快適で安心、安全なお産がすべての産む女性に保障されるべく、質の高い助産を提供できるよう日々取り組んでいます。

また、4 月から診療体制が部分的に強化されました。新設された総合診療科では、一人 30 分以上の時間をかけ、患者様と向き合い、総合的に「人」を診療されております。診療後の患者様の反応は、「話をしっかり聞いてもらいながら自分の現状を理解し、納得できた。」と好評を得ています。

その他、産婦人科の女性医師 1 名の増、循環器専門医の採用、小児科神経専門医を迎えることができ、診療体制が強化されました。

平成 21 年 3 月に地域連携支援病院の名称をいただき、昨年末、病院機能評価機構の VoL 6 を受審し、地域医療連携に積極的に取り組んできた成果について高い評価をいただきました。常日頃、院長は、紹介医の先生方や看護師、コメディカルの方々との連携を蜜にして、急性期病院の中核として、小回りの利いた地域支援病院として、安心・信頼・満足が得られる良質な医療を提供することを当院の役割であるといっています。

社会の医療ニーズが在宅に向かう中で、外来看護の果たす役割も大きく、今後ますます地域連携を深め、顔と顔の見える看護の提供ができるよう努力していきたいと思います。そして、外来スタッフ一人一人がきめ細やかな関わりを持ち、一人一人が記念病院の顔であることを自覚し、笑顔で癒しの看護が提供できるよう心がけていきたいと思います。

## 助産師外来 開設のお知らせ

平成 22 年 1 月 21 日より助産師外来を開設しました。助産師外来は妊娠中から妊婦さんが妊娠・出産・育児を楽しく過ごせるよう妊婦健康診査を助産師が中心となって行っています。現在 9 名の妊婦さんが助産師外来に来られています。

受診されている妊婦さんからは、「ちょっとした心配事をゆったりとした雰囲気  
のなかで落ち着いて話ができる」と好評を頂いています。

助産師外来の詳細は産婦人科外来窓口、もしくは広島記念病院ホームページをご参照ください。

( 広島 記 念 病 院 ホ ー ム ペ ー ジ URL  
<http://www.kkrhiroshimakinen-hp.org/>)



助産師外来の風景

### 助産師外来ってどんなところ？

正常な妊娠経過をたどっている妊婦さんを対象に、助産師が中心となって妊婦健康診査と保健指導を行います。

日時	月・水・金曜日	8:30~11:00	13:00~14:30	
	火・木曜日	8:30~11:00		※予約制
内容	妊婦健診 保健指導			
料金	産婦人科医師の妊婦健康診査に準じます。			
	助産経験豊富な 4 年以上の助産師が担当します。			

### 助産師外来を希望される方へ

#### 助産師外来の対象となる方は・・・

- 妊娠経過に異常がない
- 本人の同意がある
- 分娩時の年齢が 40 歳までである（初産の場合は 35 歳未満）
- 身長が 150cm 以上である
- 医師による妊婦健康診査を受けている
- 節目の健診 (= 医師の妊婦健康診査) を受け、医師・助産師が正常妊娠過程と判断した場合
- 単胎（双子でない）である
- 胎児心拍・胎児発育に異常がない
- 羊水量が正常である：超音波検査
- 現在合併症がない（ただし、医師の許可がある場合は助産師外来を受けられます）
- 胎盤の位置異常がない
- 前回の妊娠・分娩に異常がない（ただし、医師の許可がある場合は助産師外来を受けられます）
- 子宮の手術をしたことがない
- 宗教上、助産師による診査が問題ない場合



## ストーマ外来 お知らせ



国家公務員共済組合連合会 広島記念病院  
皮膚・排泄ケア認定看護師 森本純子



当院では平成 19 年度よりストーマ外来を行っています。これまでに、年間約 100 件前後のストーマ外来受診がありました。また、平成 20 年度からは「ストーマ患者会」を年 1 回開催しており、患者様から非常に好評を得ております。

H22 年 4 月からは、皮膚・排泄ケア認定看護師の森本純子が、ストーマ外来の担当となります。ストーマケアについてのご質問がありましたら是非ご利用下さい。また、ストーマケアでお困りの患者様やご家族の方がいらっしゃいましたらご紹介をよろしくお願い致します。

### ～ストーマ外来受診の流れ～

- ◎ ストーマ外来日：木曜日：8:30～12:00  
金曜日：8:30～12:00

- ◎ 予約方法

① 外科外来へご連絡ください

TEL：(082) 292-1271 (代表)

外科外来：2212 (内線)

② 外科外来看護師へ受診日と時間を伝えて下さい

患者様の予約時間に合わせてストーマ外来へ伺いますが、多少お待たせすることがあるかもしれません



広島記念病院

〒730-0802 中区本川町1-4-3 電話292-1271 FAX292-8175  
 URL:http://www.kkrhiroshimakinen-hp.org/ E-mail:info@kkrhiroshimakinen-hp.org

診療科	受付時間	区分	月	火	水	木	金	土
内科	8:30~11:00	一診 二診 三診	隅井 江口 河村	竹田 田村 児玉	隅井 津賀 河村	隅井 江口 児玉	津賀 田村 西山	当番医
	13:00~16:00				岡田(血液)	竹田		
総合診療科	8:30~11:00			横崎		松田		休診
外科	8:30~11:00	一診 二診	藤本 宮本 手術	中井 横山 手術	藤本 坂下 手術	宮本 横山 手術	中井 坂下 手術	当番医
	13:00~14:30		藤本 手術	中井 手術			中井 手術	
産婦人科	8:30~11:00	一診 二診	横田 中野	本田 羽原	横田 中野	本田 羽原	横田 中野	休診
	13:00~14:30	一診 二診	本田 羽原	手術	横田 羽原	手術	中野 本田	
小児科	8:30~11:00	一般診療	岸	藤井	岸	岸	岸	
	13:00~13:30	健診・予防接種	予防接種	乳児健診(予約)	1ヶ月健診(予約)	予約検査	予防接種	
	14:30~16:00	一般診療	藤井	藤井		岸	平田、又は小林	
耳鼻咽喉科	8:30~11:00	一診 二診	長田		長田		立川、又は高本	
皮膚科	8:30~11:00		河合				森桶	
泌尿器科	8:30~11:00			井上			宮本	
眼科	8:30~11:00	初・再診	小林	藤東		藤東		
歯科	8:30~11:00		山田	山田 香川	山田	山田	山田 安部倉、又は前田	294-7858 広島記念診療所
	13:00~16:00		山田	山田	山田	山田	山田	

\* (注) 土曜日は休診ですが、内科一診、外科一診は診察しております。  
 歯科を除く各科とも再診は7:30から受付けています。

部分は女性医師です。

## 広島記念病院の「理念」「憲章」「患者様の権利の尊重」について

病院のこころ、職員の姿勢を伝えることを意とし、平成10年6月病院建替え完成と同時に、下記の「理念」「憲章」「患者様の権利の尊重」を制定いたしました。患者の皆様やその関係者の方々等広くお知らせするため、病院玄関より各階すべてに掲示しております。日々の仕事のなかで実現できるよう努力しております。

### 理 念

患者の皆様が、安心して受診できる、やすらぎの環境及び満足と信頼が得られる最良の医療サービスを提供する。

### 憲 章

1. 私達は、「癒しの心」を医療の心として職務に専念します。
2. 私達は、患者様の人権と意思を最大限に尊重し、納得と同意に基づいた全人的医療を目指します。
3. 私達は、日々自己研鑽に励み、良質で温もりのある、地域に密着した医療を心がけます。
4. 私達は、地域医療体系に参加し各々の持てる機能の連携により、より合理的で効率的な良質の医療に努めます。

### 患者様の権利の尊重

- ◆ 患者様の人間としての尊厳を尊重し秘密を守ります。
- ◆ インフォームドコンセント（良く納得された上での合意）を基盤とし、信頼関係を確立します。
- ◆ 各科の有機的な連携を図り、高次で専門的な総合医療を行います。
- ◆ 癒しの心を持った、接遇、ケアを行います。
- ◆ 癒しの心を持った、入院環境、アメニティーの整備を心がけます。

### 地域医療連携室

TEL 082 (503) 1003

FAX 082 (503) 1010

### 代表 広島記念病院

TEL 082 (292) 1271

FAX 082 (292) 8175

### 庶務課

TEL 082 (503) 1001

### 内科・外科

FAX 082 (503) 0722

### 産婦人科・小児科

FAX 082 (503) 0723

### 耳鼻科・皮膚科・泌尿器科

FAX 082 (503) 0731

### 4病棟

FAX 082 (503) 1014

### 5病棟

FAX 082 (503) 1015

### 6病棟

FAX 082 (503) 1016

### 7病棟

FAX 082 (503) 1017

### 8病棟

FAX 082 (503) 1018